



阿久比町 公共施設等総合管理計画

概要版

阿久比町（以下、本町という）が保有する建築物や道路、橋梁、上下水道などの公共施設（以下「公共施設等」という。）は、老朽化が進んでおり、厳しい財政状況が続くなか、今後多額の維持・修繕及び更新費用が必要となることが予測されます。公共施設等に関しては、全国の多くの地方公共団体で共通の問題を抱えており、総務省では平成 26 年（2014）4 月に公共施設等を総合的かつ計画的に管理するための「公共施設等総合管理計画」を速やかに策定するよう全国の地方公共団体に対して要請しました。全国的に人口減少が進むなか、本町の人口は増加していますが、今後、人口減少や人口構成の変化等に伴い、公共施設等の利用需要が変化することが予想され、長期的な視点でこれら公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことで、財政負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適配置を実現するため、「公共施設等総合管理計画策定にあたっての指針（総務省）」に基づき「阿久比町公共施設等総合管理計画」を策定します。

阿久比町の公共施設をとりまく現状は？

進む施設の老朽化

本町が保有する建築物系公共施設は 100 施設、総棟数 215 棟、総延床面積約 72,272 m²です。このうち、大規模改修の目安となる築 30 年以上を経過する施設は全体の 66.0%を占めており老朽化が進行しています。

人口構造の変化

本町の総人口は、平成 42 年にピークを迎えその後は減少に転じます。また、平成 57 年には老年人口が年少人口の約 2 倍になることが見込まれ、少子高齢化による人口構造の変化や公共施設に対するニーズの変化が想定されます。

財政の見込み

今後は、老朽化が進む施設の維持・修繕及び更新費用（投資的経費等）の増加、扶助費の増加、さらに長期的な人口減少に伴う町税の減収等により町の財政状況は厳しさを増すことが想定されます。

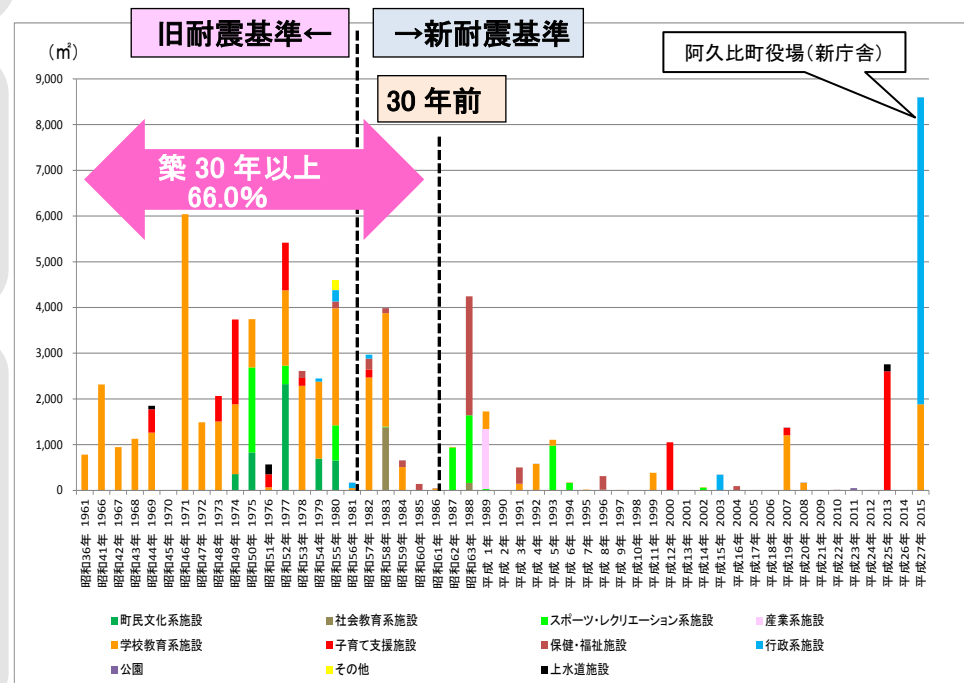
今後 40 年間で、公共施設等を維持していく上で必要な費用

今後新たに施設を整備しないと仮定して、今後 40 年間に建物施設及びインフラ施設の改修・更新・修繕などにかかる費用は、約 600.2 億円と推計され、年間（年平均）に換算すると約 15.1 億円と推計されます。

●建築物系公共施設の施設数・棟数・延床面積・平均築年数（H28.1.1 現在）

分類	施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積 (m ²)	平均築年数	
町民文化施設	6	9	4,857.82	6.7%	39.2
社会教育系施設	2	3	1,543.12	2.1%	31.3
スポーツ・レクリエーション系施設	7	30	6,712.50	9.3%	27.0
産業系施設	1	1	1,301.68	1.8%	27.0
学校教育系施設	7	92	36,809.33	50.9%	33.7
子育て支援施設	9	21	8,415.95	11.7%	29.6
保健・福祉施設	9	12	4,287.27	5.9%	28.8
行政系施設	11	14	7,571.13	10.5%	26.6
公園	41	27	108.47	0.2%	16.3
その他	3	2	218.20	0.3%	30.5
上水道施設 (配水場、増圧ポンプ場)	4	4	446.72	0.6%	23.3
合計	100	215	72,272.19	100.0%	29.4

●建築物系公共施設の建築年別延床面積



阿久比町の公共施設に関わる課題

- 課題 1 築 30 年を経過する建物が多く、老朽化が進んでおり、今後、集中して更新時期を迎えるため、計画的な更新の実施と施設の長寿命化による更新費用の平準化が必要となってきます。
- 課題 2 今後、公共施設の維持管理、更新は財政上大きな負担となることが予想され、真に必要な他の公共サービスにも影響を与えかねないことが懸念されます。
- 課題 3 今後は、中長期的な人口減少、高齢化社会の進展といった人口構造の変化、利用者ニーズの変化に対応したきめ細かな公共施設サービスの提供が求められます。

公共施設を適切に維持管理していくために

公共施設をとりまく現状と課題を踏まえ、公共施設等総合管理計画では以下のように今後の方針を取りまとめました。

●計画期間 : 40 年間（平成 28 年～平成 67 年）

平成 38 年度（2026）から平成 66 年度（2054）にかけて建替え時期を迎えることから、平成 28 年度（2016）から平成 67 年度（2055）までの 40 年間で計画期間とします。

●公共施設等の管理に関する基本的な考え方

① 点検・診断の実施方針

▼施設の継続的な運営を実施することが確実に見込まれている施設については、法定点検の他、予防保全型維持管理の視点に立って必要に応じて任意の調査・点検を効果的に実施していきます。

② 維持管理・修繕・更新等の実施方針

▼定期的な点検、日常的な点検に加え、任意の調査・点検により状態の的確な把握を行い、適切な維持管理につなげます。
▼「事後保全型」から「予防保全型」へと転換する中で、計画的な維持管理に努めます。
▼コストの縮減に配慮しながら、優先順位を設定し、計画的に維持管理・修繕・更新等を進めます。

③ 安全確保の実施方針

▼老朽化等により危険度の高い施設で、利用率の低い施設については、今後の利用率の向上が見込めない場合、原則として取り壊しの対象として検討します。
▼危険度の高い施設で、利用率の高い施設については、原則として速やかに安全確保及び長寿命化対策を実施するとともに、周辺施設の利用率が低い施設を集約するなどの検討を行います。

④ 耐震化の実施方針

▼今後とも継続して保有する施設のうち耐震化が必要なものは、適宜耐震化を推進していきます。
▼非構造部材の安全対策（外壁、ガラス、天井の落下対策等）を進めます。

⑤ 長寿命化の実施方針

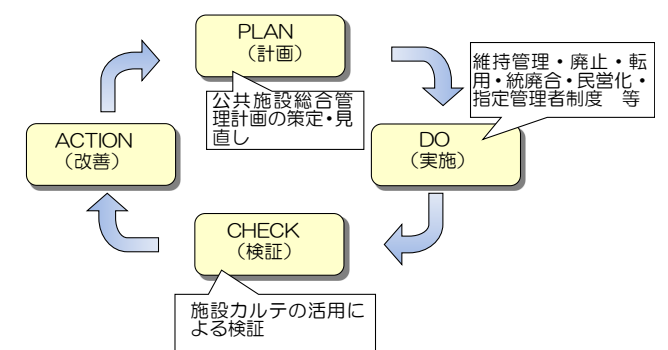
▼既に策定済みの阿久比町橋梁長寿命化修繕計画・道路舗装修繕計画については、本計画に準じて継続的に見直しを行い、維持管理、修繕、更新等を行うこととし、その他の施設については、本計画により必要に応じて個別に長寿命化などの検討を行います。

⑥ 統合や廃止の推進方針

▼建設年度が比較的新しく設備状況が良好な施設や、町民の満足度が高い施設などについては、通常の維持管理を継続して「現状維持」とします。
▼その他の施設は、維持管理費用等の縮減から統合や廃止について検討します。

⑦ 進捗状況等のフォローアップの実施方針

▼本計画は、今後の財政収支や社会経済情勢の変化、施設の管理状況により必要に応じて見直していきます。
▼公共施設等の状況については、「施設カルテ」を随時更新していくことにより対応を検討していきます。
▼PDCAサイクルの運用による進捗管理を行います。



●施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

① 町民文化系施設（公民館）

- ▼公民館は、住民ニーズ等を踏まえ、適切な維持管理・改修を行い、施設の長寿命化を図っていきます。
- ▼「中央公民館」は、役場新庁舎の建設に合わせ、適宜設備等の更新を図っていきます。
- ▼指定管理者制度を導入している「公民館」については、指定管理者制度を継続し、経費の縮減に努めます。



中央公民館

③ スポーツ・レクリエーション系施設（スポーツ村、グラウンド、ふれあいの森、区民館、武道場）

- ▼スポーツ・レクリエーション系施設については、今後とも施設の長寿命化を図っていきます。
- ▼「スポーツ村」は、住民ニーズ等を踏まえ、機能の充実を図っていきます。
- ▼指定管理者制度を導入している「白沢区民館」については基本的に指定管理者制度を維持していきます。
- ▼「丸山公園武道場」は、老朽化し、耐震改修も未実施のため、今後適切に耐震化を図っていきます。



スポーツ村

⑤ 学校教育系施設（小学校、中学校、給食センター）

- ▼学校教育施設は、今後とも児童生徒の安全・安心な学習環境を確保していくため、児童・生徒数の推移に注視しながら計画的な維持管理により予防保全に努めつつ、長寿命化を図っていきます。
- ▼トイレについては、計画的に改修を進めていきます。
- ▼「学校給食センター」は、建物・設備とも老朽化がみられるため、建替えを含め検討していきます。



東部小学校

⑦ 保健・福祉施設（オアシスセンター、老人憩の家、もちの木園）

- ▼保健・福祉施設は、基本的に今後とも存続を図っていくものとし、老朽化のみられる施設については長寿命化を図っていきます。
- ▼指定管理者制度導入の施設についても基本的に制度を継続していくものとし、
- ▼高齢者等をはじめ誰もが安全・安心に施設の利用ができるよう、修繕の際にはユニバーサルデザインに考慮した施設整備に努めます。



オアシスセンター

⑨ 公園（トイレ、倉庫）

- ▼公園については、今後とも存続を図っていきます。
- ▼施設、遊具等については適切な点検に基づく維持管理を図っていきます。また、地域住民による公園の美化活動を進めていきます。
- ▼トイレについては、必要に応じて順次改修していきます。



陽なたの丘南公園

⑪ 上水道施設（配水場、増圧ポンプ場）

- ▼上水道施設は、その機能を維持するために改修等により存続を図っていきます。



草木配水場

② 社会教育系施設（図書館、民俗資料庫）

- ▼図書館・民俗資料庫は、必要な改修を実施し、今後とも施設の長寿命化を図っていきます。
- ▼住民ニーズ等を踏まえ、図書館の機能充実、民俗資料庫の活用を図っていきます。



図書館

④ 産業系施設（勤労福祉センター（エスペランス丸山））

- ▼「勤労福祉センター（エスペランス丸山）」は、今後とも適切に維持・修繕を図りながら存続を図っていきます。
- ▼老朽化への対応として空調設備、屋上防水等の修繕を計画的に進めていきます。



勤労福祉センター（エスペランス丸山）

⑥ 子育て支援施設（保育園、幼稚園、児童館）

- ▼子育て支援施設は、今後とも必要な維持管理により長寿命化を図っていきます。
- ▼保育園・幼稚園については、住民ニーズや今後の園児数の推移に注視しつつ、適正な施設の利用を検討していきます。
- ▼老朽化のみられる施設については、早期の長寿命化を図っていきます。



英比保育園

⑧ 行政系施設（庁舎、防災倉庫、消防車庫、水防倉庫）

- ▼新庁舎建設に伴い、関連する施設は、計画的に更新を図っていきます。
- ▼「消防車庫」、「水防倉庫」については、老朽化しているため適切な維持管理が必要です。また、町民生活の安全・安心の確保に努め、必要に応じた更新を検討していきます。



阿久比町役場（新庁舎）

⑩ その他施設（排水機場、親水公園、矢勝川緑地）

- ▼「阿久比排水機場」については、平成 27 年度に県営たん水防除事業阿久比 2 期地区として採択され、平成 38 年度の完成を目指して着手しました。計画では、従来の 1 機場から、植大工区・英比工区それぞれに排水機場を設置する案が採択され、排水機能の充実が図られます。
- ▼親水公園については、今後とも長寿命化を図っていきます。



阿久比排水機場

将来の阿久比町のまちづくりのため、皆様のご理解ご協力をお願い致します。

阿久比町 総務部 検査財政課

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越 50 番地

TEL : 0569-48-1111 (代表)

<http://www.town.agui.lg.jp/>